令和6(2024)年度 児童館事業年間活動報告書

05 上京児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内容	成果と課題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア								
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人						
子どもも育	(2)遊びの教室活動																	
	みんなあそび	12		26	405	5	65							501	みんなであそび隊のメンバーが企画した内容を学童クラブ児童と自由来館児童と共にあそぶ。	知らない遊びや苦手な遊びを経験することで遊びの幅が広がり、また普段あそぶことのない友だちと関わる機会となり、みんなで遊ぶことの楽しさを体験することができた。集団行動の苦手な児童は見学や応援などの参加を促した。		
	(3)行事活動																	
	児童館探検ツアー	1		3	67		10							80	1年生や初来館の児童たちに、高学年が中心になって館内をまわって児童館のおもちゃやルールを紹介する。	1年生や初来館児童だけでなく、紹介をする高学年たちも、児童館利用のルールについて改めて再確認することができた。		
	ありがとう工作	5	2	12	70	7	13	2	1					107	母の日と父の日にあわせて、家族やありがとうを伝えたい人にプレゼントを作る。	ファミリーデーとして家族や親しい人にメッセージカードを添えてプレゼントをする。父母だけでなく祖父母やきょうだい作っていた児童もいた。		
	七夕飾りをつくろう	5		9	192		16							217	七夕笹飾りに向け、折り紙や画用紙でかざりを製作したり、短冊を書く。	友だちや家族と一緒にかざり作りを楽しめた。		
	笹飾りをしよう	2		3	69		9							81	つくったかざりをみんなで一緒に笹に飾る。	みんなの願いを込めたつくった短冊やかざりを笹につけ、七夕を楽しむ。できた笹は児童館に飾ったり、上京警察署に寄贈する。		
	おももりづくり	1	3	4		1				5				7	20	上京警察署の方が来られて、交通安全のお話とおももりづくりをする。	警察署の方や地活さんに来ていただき、一緒にお話をしながら、おももりを作り、交通安全への意識がより高まる機会となった。	
	伝統文化体験	1		3	61	2	12							9	87	京の匠から職人さんに来ていただき、京漆器作りを体験する。	職人さんに教えもらいながらお盆に蒔絵をする。とても繊細な作業に子どもたちもとても真剣に取り組む姿が見られた。	
	食品ロスについて学ぼう	1			55	1	9					8		4	77	フードバンク事業の大学生と一緒に食品ロスのついて学ぶ。	寸劇やクイズなどを交えて食品ロス削減について話をしてもらい、子どもたちも興味をもって参加できた。	
	たいそうタイム	2			27										27	27	体操やダンスなど、音楽をかけて取り組む。	館内で音楽に合わせて体操やダンスをして体を動かす。
	おばけをさがせ	3		11	121		12								144	144	館内に隠れたおばけをさがし、おばけのかずを数えるハロウィン企画。	誰もが気軽に参加でき、毎日おばけの場所が変わるので楽しんでいた。
	ハロウィンをたのしもう	1	14	14	55	2	5						18		20	128	グループに分かれ、ポイントラリー形式で地域のポイントをまわる。ゴールの三角公園ではハロウィンダンスをみんなで踊る。	小学生だけでなく乳幼児親子の参加もあり、盛り上がった。上京老センやデイ、北野商店街の方々にも協力いただき、ハロウィンを楽しむことができた。
	ドッチボール練習	5		17	50	12									79	79	ブロック行事ドッジボールフェスティバルに向けて、ルールの徹底や技術の向上を図る。	何度も練習を重ね、スポーツの規範や仲間と協力することの大切さを学べた。また他学年や他学区の児童同士が交流することができる機会となった。
	毎日が大そうじ	3		4	115		11								130	130	12月の冬休み期間に児童館のそうじをする。	自分たちで児童館をきれいにすることで、おもちゃやものを大切に丁寧に使おうという意識を持つ機会となった。定期的に行うことで持続していきたい。
お正月あそび	3		4	60		9								73	73	すごろくやかるた、福笑いなど、お正月あそびをみんなで楽しむ。	お正月あそびを通して普段遊ばない他学年の子どもたちも一緒に輪になってあそぶ姿が見られた。	
(4)クラブ活動																		
タタタッキー	20	17	58	35	75	7	1	22						215	215	サーブやラリーの練習をしたり、ミニ試合を行う。王さんゲーム方式という児童館卓球のルールのもと、自分たちで順番を守ったり、教え合うことができるようなしなかけづくりをする。	自由来館での参加がたくさんあり、回数を重ねることに技術面の土達も見られた。児童同士で対戦するのが楽しい様子で、アドバイスや声掛けも自分たちで積極的に行っていた。	

成 機 能	チャレンジクラブ	40	1	66	950	7	132						1156	毎月いろいろなあそびにチャレンジするクラブ。	いろいろなあそびや工作にチャレンジすることであそびの幅が広がった。また子どもたちから「次〇〇したい!」と意見もあがり楽しんで取組んでいた。
	(5)地域間交流促進活動														
	ドッジボールフェスティバル	1		6	13	6							25	ブロック行事ドッジボールフェスティバルに参加。	大会に向けて改めて、ルールだけでなく参加にあたってのマナーも徹底することができた。本番はドッジボールを通して、他館所の児童と仲良くなったり、試合をみて応援したり、交流を楽しむことができた。
	北・上・中ブロック 児童館学童保育所まつり	1	7	4	12		1		11				35	ブロック行事児童館学童保育所まつりに参加。	たくさん館所のお友だちが集まる中、ステージ発表やあそびコーナーを楽しんだ。
	(7)思春期児童の活動支援 中高生よってこパーク	12										3	3	中高生世代を対象にした集いの場。	参加は少なかったが中高生の利用はあるので、声掛けをもっと周知していきたい。
	合 計	119	44	244	2357	118	311	6	57	0	8	40	3185		
推 進 活 動	あおぞら図書館													児童館階下屋外に図書コーナーを設置し絵本などを貸出し。(利用数カウント無し)	児童館利用者だけでなく、幼稚園帰りの方やお孫さんのために借りられる方など、地域の方がそれぞれの用途に合わせて利用されている。
	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	子ども育成機能 合 計	119	44	244	2357	118	311	6	57	0	8	40	3185		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和6（2024）年度 児童館事業年間活動報告書 (05 上京) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア							
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人					
子 基 本 家 庭 支 援 活 動	(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動 ①乳幼児クラブ活動																
	幼児クラブマールクラス	32	227				1	205					433	1歳児親子対象の登録制クラブ。毎火木曜日。職員やお友達と工作や運動あそびを楽しむ。	1年間活動を通して、体操や挨拶などができるようになったり、子どもたち同士の関わりが増え、成長をみることができた。そんな子どもたちの成長を保護者の方も一緒に喜び見守ることができていた。		
	幼児クラブジュディクラス	31	174					162					336	幼児クラブ体験の日として設定。クラブと同じよう体操からその日の設定あそびを行う	初めての利用される方も参加され、クラブ登録に繋がった。		
	プレ幼児クラブ	3	14					12			1		27	マールクラス、ジュディクラス合同で上京警察署訪問やクリスマス会など、館外での取組や行事ごとを合同で行う。	行事ごとは合同で行うことで、いつもと違う特別館があり、子どもたちも楽しんでた。		
	合同幼児クラブ	4	32				4	25			2		63	保護者同士の輪も広がり、会話も自然と弾み、毎回和やかに過ごしていた。今年度は読み聞かせのボランティアさんや幼稚園の先生が月に1回程度来て下さり、一緒にお話をしたり読み聞かせをしていたいただき、職員も勉強になった。引き続き来年度もお願いしたい。			
	ボンボコリン	36	144	1				135			8		288	0歳児親子対象の随時入会登録制クラブ。自由あそびの他、ふれあいあそびや手形足形の日、お話サイコロなどの設定を入れる			
	②乳幼児の広場活動																
	☆の日	46	91					85			1		177	取組のない日に、乳幼児があそびやすい時間として設定し遊戯室を開放する。	時間や天候に関係なく遊びに来れるので好評。ゆっくり遊んで帰られる方が多い。		
	わいわいひろば	33	88					86			8		182	毎月曜日乳幼児親子対象の自由あそびのひろば。手あそびと読み聞かせ、カード返しを最後におこなう。	自由あそびだけでなく、設定あそびも月1～2回行う。今年度は例年より参加が少なかった。曜日を変えたり、設定あそびを入れたり、工夫が必要。		
	わいわいひろば「水あそび」	1	5					5			10		10	小学校夏休み中のためデイサービスの駐車場を借りて水あそびをする。	デイサービスの利用者さんも乳幼児さんの様子を見に来られ交流することができた。人数は多くなかったが、夏休みの居場所として喜ばれた。夏休みの乳幼児さんの居場所を少しでも増やしていきたい。		
ハンドメイドタイム	23	51					47			4		102	保護者のリフレッシュを目的にお互いに子どもたちの遊びを見守りながら手芸などのハンドメイドを楽しむ。	今年度はマクラメ作家の先生に来ていただいたり、くるみボタンやポチ袋づくりなどの設定を入れたりすることで、参加者が増えた。保護者自らやってみようことなどの声も上がるようになった。			
(2)家族参加を促す活動																	
ありがとうパーティーステージ参加	1	12					17					29	ありがとうパーティーのステージコーナーへ幼児クラブから参加。	体操をクラブ内で練習をし、本番はたくさんの観客の前で披露した。お父さんやきょうだいも一緒に参加してくれた。たくさん前だったが、みんな踊ることができ、子どもの意外な姿にみなさん喜んでおられた。			
合 計		210	838	1	0	0	0	5	779	0	0	24	1647				
			子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数		
	(3)子育て家庭相談・援助活動		乳児 幼児 小1～3年（自由来館） 小1～3年（学童） 小4～6年（自由来館） 小4～6年（学童） 中学生 高校生		児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }					健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }				児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }			
	件数 計		0		-				0	-			0	-	0		
		グループ名	構成人数		活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題					

	(4) 子育てグループを育成・支援する活動	ははおやクラブ	随時加入	子が就園した母親対象。自主活動を遂行。	環境整備や実施に向けての相談等	コロナを機に活動がストップし、参加が無い状況が継続。
推進活動	(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容		成 果 と 課 題
		リサイクル回収週間 児童館での子育て活動の啓発	66 随時	イクル品を回収する。京都市環境政策局 北部まち美化事務所・上京エコまちステーションの活動に協力している。 「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」とごみ袋を引き換えに来られた保護者に児童館を広報するチラシ等（「じどうかんだより」や行事のチラシなど）を配布することで「児童館・子育てほっと広場」や学童クラブ事業などについて広く周知し、児童館の利用促進につなげる。		普段児童館を利用されておられない地域の方もおたよりを見て児童館に足を運んでいただいている。 ごみ袋を引き換えに児童館に来られたことをきっかけに児童館利用につながるよう今後も、丁寧な対応を心掛けたい。

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動] (2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域福祉促進	基 本 社 会 活 動	活動名	実施回数	主 催	参加人数							連携団体	成果と課題	
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人			合 計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
	(1) 地域住民との交流を促進する活動	フードドライブ	6	児童館学童連盟							3	3	同志社女子中学校・同心児童館・室町児童館 洛星中学高等学校・たかつかさ児童館・翔鸞民生児童委員協議会・仁和民生児童委員会	今後も地域の方に協力いただけるよう周知していきたい
		中高生と赤ちゃんの交流事業	2	同志社女子中学・同心児童館・室町児童館 洛星中学高等学校・たかつかさ児童館・上京児童館	72	7					92	171		5月同志社女子中学校、7月洛星中学高等学校で中高生と赤ちゃんの交流事業を実施。たかつかさの乳幼児親子さん、ご家族の参加があり、また洛星中学では地域の民生委員さんのご協力もあり、多世代交流の場となった。
		ファミサポ登録会	3	上京支部	10						21	31	京都市ファミリサポセンター	地域リーダーさんのお話によって活動についてよりよい学びとなった。
		多世代交流事業「七夕のぬりえ」	1	上京老人福祉センター・児童館	2	8	14	1		1	26	26	上京老人福祉センター	上京老人福祉センターの利用者さんと一緒に七夕のぬりえを楽しむ。互いのぬりえを覗き込み、お話をしながらよい交流となった。
		ほっこりニコニコとーきんぐ	1	はぐくみネットワーク	10				4	18	32	32	上京区はぐくみネットワーク、民生児童委員会	参加された保護者は子育てに関する悩みや喜びを共感することができた。
		ありがとうパーティー	1	児童館	37	32	5	4		76	154	154	上京老人福祉センター 上京老人DS	乳幼児さんから地域の方までたかつかさの参加があった。ステージ発表や児童によるカフェ屋さん、あそびのコーナーなどのいろんな場面で、乳幼児、児童、地域の方が交流することができた。
		多世代交流事業「将棋交流」	2	上京老人福祉センター・児童館			25	3	3	20	51	51	上京老人福祉センター	夏休みに老人福祉センターの利用者さんと将棋交流する。利用者さんは児童、児童は利用者さんの指し方に興味津々。良い交流となった。
		三施設合同避難訓練	1	上京老人福祉センター・上京老人DS・児童館			59		10	4	73	73	上京消防署北野出張所	火災が行った場合の訓練を緊張感ももちながら行うことができた。消防署の方のお話もしっかり聞けていた。
		上京こどもまつり	1	上京子どもまつり実行委員会									様式10-4に記載	様式10-4に記載
		ドリームチルドレン		上京ぎゅうつと広場運営委員会									様式10-4に記載	様式10-4に記載
		翔鸞上京児童館運営協議協力会		翔鸞上京児童館運営協議協力会									様式10-4に記載	様式10-4に記載
		仁和上京児童館運営協力会		仁和上京児童館運営協力会									様式10-4に記載	様式10-4に記載
		翔鸞地域子育て支援ステーション事業ネットワーク会議		児童館・北野保育園・翔鸞民生児童委員協議会									様式10-4に記載	様式10-4に記載
		合 計	18	—	131	47	103	7	14	235	541	541		
	(2) ボランティア活動の推進	活 動 内 容	活 動 人 数				成 果 と 課 題							
		介助ボランティア・あそびのボランティア募集	中高生	大学生	大人	合 計	京都市福祉ボランティアセンター発行の「ボランティアーズ京都」の活用、大学にもチラシを貼らせてもらったりと、積極的に広報先を広げる必要がある。							
		合 計	0	0	69	69								

機 能	動	連 携 団 体 等	連 携 内 容	成 果 と 課 題
	(3) 地域との連携を促進する活動	翔鷹住民福祉協議会 仁和福祉団体連合会 仁和学区社会福祉協議会 仁和子育て部会 翔鷹自治連合会 翔鷹民生委員児童委員協議会 仁和民生委員児童委員協議会 上京少年補導委員会翔鷹支部 仁和老人クラブ 翔鷹老人クラブ 翔鷹小学校 仁和小学校 衣笠小学校 大將軍小学校 衣笠中学校 北野保育園 翔鷹幼稚園 おひさまルーム ガイアトル学園洛星中学校高等学校 上京子どもはぐくみ室 北区子どもはぐくみ室 上京消防署北野出張所 上京警察署 北野天満宮 上京区社協・上京老人福祉センター・上京老人デイサービスセンター・仁和老人デイサービスセンター・仁和地域包括支援センター・出水老人デイサービスセンター・出水ケアプランセンター	地域回覧やチラシ配布・児童館運営協議協会への参加など 地域回覧や施設のおまつりなどのチラシ配布・お手伝い・児童館運営協会への参加などふれあい昼食会、仁和成人式、仁和敬老会、仁和まつり、学区民運動会への参加 地域回覧やチラシ配布・仁和わくわくサロンでの連携・児童館運営協会への参加など 地域回覧や施設のおまつりなどのチラシ配布・お手伝い、学区民運動会や総会への参加など 行事への参加や赤ちゃん事業でのお手伝い・児童館運営協議協会への参加など 行事への参加や赤ちゃん事業でのお手伝い・児童館運営協議協会への参加など おたより配布・児童館運営協議協会への参加など おたより配布、他 おたより配布、ステーション事業への協力他 お便りを全校児童配布・児童館運営協議協会への参加など お便りを全校児童配布 お便りを配布 お便りを配布 お便りを配布 ステーション事業への参画、チャレンジ体験受け入れ お便り配布、ステーション事業への参画 おたより配布、ステーション事業への参画 おたより交換。 お便り配布、中学生と赤ちゃんとの交流事業では事前会議を持ち共催事業として行っている。 お便り交換、イベントのチラシ設置。乳幼児保護者への育児支援や情報交換。 お便りやイベントのチラシ設置 七夕の笹寄贈や見学。避難訓練、防災訓練等で消防等に関する講話。 学童クラブの交通安全教室。七夕の笹寄贈や見学。夏休みの交通安全指導など。 七夕祭や足つけ神事への参加。 上京区社協・上京老人福祉センター・上京老人デイサービスセンター・仁和老人デイサービスセンター・仁和地域包括支援センター・出水老人デイサービスセンター・出水ケアプランセンター	地域回覧の配布を始め、団体主催の事業に参加することで様々な場面で連携を深めることができた。 赤ちゃん事業を始め、様々な行事にご協力いただいた。コロナ禍があげ顔合わせをする機会も増えた。今後も良好な関係を継続していきたい。 住民への児童館及び学童クラブの理解をより深めていくことが課題 住民への児童館及び学童クラブの理解をより深めていくことが課題 住民への児童館及び学童クラブの理解をより深めていくことが課題 学童クラブ登録児童・自由来館児童の情報交換、学校行事への参加・協力等を積極的に行い、より連携を深めていきたい。 児童館及び学童クラブの理解をより深めていくことが課題。 おたより交換や情報交換をすることで交流を深めることができた。今後も良いおたより交換に加えて、利用状況など情報交換なども行っていきたい 赤ちゃん事業を授業の一環として行う。七夕の笹を頂いたり、赤ちゃん事業お便り配布だけではなく、事業や行事を通して連携できた。今後も連携をよりお便り配布だけでなく情報交換を行う。 避難訓練・防災訓練等、積極的に連携を深めていきたい。 地域の子どもの安全を守るために、より連携を深めていきたい 社協事業所として協働することで職員同士のつながりやお互いの事業所への興味も広がった。地域行事への参画なども復活し交流する機会も増えた。

地 域 福 祉 促 進 機 能	(4) 児童館を支える地域 組織作り	組織名称	構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		翔鸞上京児童館運営協議協力会	翔鸞住民福祉協議会、翔鸞民生委員児童委員協議会、上京少年補導委員会翔鸞支部、翔鸞小学校		3回	児童館利用者アンケートを元に認知の低い設問に関してご意見をいただいたり、児童館運営がよりよく活動できるよう助言いただく	今後も引き続き連携を深め、情報交換の場として継続してきたい
		仁和上京児童館運営協力会	仁和福祉団体連合会、仁和民生児童委員部会、仁和子育て支援部会、上京区地域交通安全活動推進委員		2回	児童館利用者アンケートを元に認知の低い設問に関してご意見をいただいたり、児童館運営がよりよく活動できるよう助言いただく	今後も引き続き連携を深め、情報交換の場として継続してきたい
		仁和学区成人式 仁和子育て部会総会 仁和老人クラブ総会出席 翔鸞幼稚園苗屋さん事業出席 翔鸞自治連合会総会 仁和会食会 仁和敬老会	翔鸞幼稚園、翔鸞民生児童委員協議会 翔鸞自治連合会、翔鸞住民福祉団体		コロナを機に縮小のため不参加 コロナを機に縮小のため不参加 コロナを機に縮小のため不参加 1回 1回 コロナを機に縮小のため不参加 コロナを機に縮小のため不参加	年長さんがお店屋さんになって苗を提供 毎年変わるブロック長への挨拶と地域回覧の依頼	通常の依頼があった場合は、参加 通常の依頼があった場合は、参加 通常の依頼があった場合は、参加 植物を育む機会。地域交流。 老センと児童館の承知 通常の依頼があった場合は、参加 通常の依頼があった場合は、参加
		翔鸞ふれあいまつり実行委員会	翔鸞小学校、住民福祉協議会、自治連合会、小学校PTA、民生児童委員会、少年補導委員会、教育講演会、老人クラブ、体育振興会、消防分団、自主防災会、老人福祉員、翔鸞幼稚園、衣笠中学校、おやじの会、児童公園愛護委員会、保健協議会、身障会、保護司会、ふれあい活動推進事業委員会		4回	実行委員会への参加及びまつりコーナー参加	実行委員会に参画。上京老人デイサービスセンター、上京老人福祉センターと共に地域住民との交流を図る。
		上京の子どもまつり実行委員会	上京民生児童委員会、上京保健協議会連合会、上京区社会福祉協議会、上京少年補導委員会、上京区保育園長会、私立幼稚園、上京地区園長会、公立幼稚園園長会、小学校長会上京支部、中学校長会北・上京支部、上京東部医師会、西陣医師会、上京歯科医師会、上京母子寡婦福祉会、上京警察署、上京区老人クラブ連合会、小学校PTA連絡協議会上京支部、中学校PTA連絡協議会北・上京支部、京都手をつなぐ育成会上京支部、上京区内特定郵便局、(社)京都市児童館学童連盟、京都市児童福祉センター、上京まち美化事務所、上京消防署、上京保健所、上京福祉事務所		4回	実行委員会への参加及びまつりコーナー参加	実行委員会に参画。まつり当日は室町児童館・西陣児童館と共にあそびコーナーを展開し、児童館の周知及び地域住民との交流を図る。当日はたくさんの方が参加があり、楽しみにされていた。まつりであることを改めて感じた。
		上京区「ぎゅうっと」広場運営委員会 (ドリームチルドレン)	上京区役所、上京子どもはぐくみ室、上京民生児童委員会、児童母子部会、市立幼稚園上京地区園長会、公立幼稚園、鶴山保育所、上京区社会福祉協議会、室町児童館、西陣児童館、上京児童館		2回	上京区の乳幼児親子対象に毎月各種団体が企画し事業を行う	児童館も担当を持ちイベントを行う。ぎゅうっと広場の中で行うことでネットワークが広がった。 (担当館 西陣児童館)
		上京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会	西陣体育振興会、京都市地域女性連合会、上京更生保護女性会、京都市PTA連絡協議会、上京区交通安全会連合会、京都市ボート少年団、日本ボート少年連盟、京都府PTA協議会、京都市幼稚園PTA協議会、京都市少年補導委員会、上京少年補導委員会、上京保護司会、室町児童館、芝生カール京都、西陣児童館、上京区役所子どもはぐくみ室、京都市地域づくり推進課		1回	実行委員会への参加及び『ほっこりニコニコと～きんぐ』等の行事企画・運営協力	実行委員会に参画。地域の関係機関・団体と共に、「はぐくみ」活動の周知及び啓発等を図る。 (担当館 上京児童館)
		翔鸞地域子育て支援ステーションネットワーク	翔鸞民生委員児童委員協議会、北野保育園		3回	ステーション事業の検討、運営。地域課題への話し合い。	ステーション事業を行えたことで、地域内の子育て支援施設との連携が深まった。
		推 進 活 動	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的	
印刷機				おたより印刷		上京老人福祉センター 翔鸞老人クラブ	地域の方に児童館を知っていただくことにつながっている
(6) 地域調査活動	調査名		調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
	児童館利用者アンケート		利用者の意見を聞き、より利用しやすい児童館の運営や活動に生かす。	児童館利用者	京都市社会福祉協議会	配布、後日記入・回収	館内の防犯や衛生面、職員の対応についてなど、積極的な意見もあり、今後の施設運営についての改善すべき点がよくわかった。
	中高生世代と赤ちゃんとの交流事業・乳幼児親子向けアンケート ・高校生向けアンケート ・民生児童委員向けアンケート	参加者の感想や要望を知り、事業の更なる充実に生かす。	「中高生世代と赤ちゃんとの交流事業」に参加した乳幼児親子、洛星高校生、民生児童委員	児童館	交流事業終了後、その場で記入	参加者の思いが具体的に記入されていた。今後意見を反映しつつ事業展開を考えたい	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	じどうかんだより	月1回	①市社協・第1ブロックの児童館 ②仁和・翔鸞学区 ③仁和・翔鸞・衣笠・大將軍小学校 ④上京・北区子どもはぐくみ室 ⑤仁和・翔鸞民生児童委員 ⑥仁和・翔鸞老人クラブ ⑦仁和・翔鸞地域役員 ⑧仁和・翔鸞小学校全教諭 ⑨乳幼児・学童クラブ保護者	①配布・館内受付に設置 ②町内回覧 ③各クラス掲示・ポスター掲示 ④～⑨配布	児童館事業の紹介 行事の案内 行事参加募集	地域住民の方に児童館を知っていただく機会となっている。回覧や配布をお願いすることで繋がりがもできている。 行事の写真や振り返りを紙面に入れていくことができたので、地域への報告もでき、次回行事への参加にもつながった。
	じどうかんだより(小学生版)	月1	仁和・翔鸞小学校全校児童	小学校にて配布	行事の案内	申込制の行事が増えたので、参加申込書をつける。両校からの参加もあり、一般利用につながっている。
	各行事のチラシ・ポスター	適宜	仁和・翔鸞学区、児童館利用者	おたよりと一緒に回覧館内受付に設置	各種行事や子育て講演会などの案内	カラーのポスターやチラシを置くことで、行事に興味を持ち参加が増えた。
	児童館紹介		おまつり等行事参加者	各コーナー設置	児童館の紹介	コーナーに設置するだけでは手にとって頂くことが難しい。
	介助ボランティア募集	適宜	一般市民	配布	介助ボランティアの紹介・募集	慢性的な職員不足も重なり、募集にむけての積極的な広報活動が後回しになってしまっている状況。京都市福祉ボランティアセンター発行の広報誌を活用するなど無理のない範囲でできることを目指したい。
	HP	月1	一般市民	インターネット	行事各種の案内	市民の方には手軽に情報収集でき、毎月の行事チェックをされている。
	リーフレット	適宜	利用者	各説明時に配布	児童館の紹介	児童館紹介を分かりやすく説明している。地域の方や初めて利用する方、各受け入れ実習生、中学生チャレンジ体験、中高生世代と赤ちゃんとの交流事業では中高生にも配り、活用している。
	児童館掲示板	適宜	一般市民	掲示	児童館の紹介、行事各種の案内掲示	児童館利用者だけでなく、老人福祉センターの利用者などの一般の方も足を止め見てくださっている。